

JA全農岐阜の「新米キャンペーン」

当選者120人決まる



当選のはがきを披露する藤川瑠々さん(左)と西村寿文県本部長＝岐阜市宇佐南、県農協会館

県産の新米をPRするJA全農岐阜の「ぎふの新米キャンペーン」の抽選会は25日、岐阜市宇佐南の県農協会館で行われ、ペア宿泊券などの当選者120人が決まった。

キャンペーンは、県産米の知名度向上や消費拡大が目的。昨年8～12月、県産の米の購入者を対象に行われ、1万4994件の応募があった。

西村寿文県本部長と「ぎふの米」メッセンジャーで美濃加茂市出身のタレント・モデル藤川瑠々さんが応募はがきから当選者を選ん

だ。西村県本部長は「コロナ禍でも家庭でお米を消費してもらえよう訴えていく」、藤川さんは「岐阜の米をもっと食べてもらいたい」とPRした。

ペア宿泊券は、高山グリーンホテル(高山市)と十八楼(岐阜市)の各10組。さらにJA全農岐阜のイメージキャラクター「ぎふマイの里」のオリジナルバランの当選者100人を選んだ。
(三輪真大)